

株主各位

証券コード：4552

2024年6月26日

兵庫県芦屋市春日町3番19号

J C R ファーマ株式会社

代表取締役 芦田 信

会長兼社長

第49回 定時株主総会 事前質問ご回答

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本日開催いたしました当社第49回定時株主総会において、事前にいただきましたご質問に対し、下記のとおりご回答申し上げます。

敬 具

記

Q1:	現在の会社の事業価値をどれくらいと評価しているか。 この2年ほどの著しい株価下落は、適正な事業価値から大きく乖離するものであり株主の資産を大きく隠損している。 株主が安心して長期保有し、安定株主化するためにどのような施策を考えているのか。
A1:	株価についてはご心配をおかけしております。 事業価値について具体的な額は差し控えさせていただきますが、現在の株価は低いと考えております。第49期の売上高は第48期を上回る400億円超を達成し、営業利益は過去の新型コロナウイルスワクチン製造受託による売上増という決算期を除いて過去最高に近い数値を出すことができいております。短期的な業績の積み上げだけではなく、革新的な基盤技術を用いた積極的な研究開発、他社への技術導出による中長期的な付加価値の創造にも取り組んでまいります。中期経営計画で目標として掲げる「グローバルで存在感のある研究開発型企業」を目指し、本来の企業価値を正しくご理解いただく努力を重ねてまいります。当社は常に研究を中心とした会社であり、その研究が実を結んだ結果が今の当社に繋がっていると考えております。我々の研究成果や臨床開発の状況につき、皆さまに逐次お伝えできていない事は認識しております。今後は、情報発信を積極的に行っていきたいと考えております。
Q2:	リストリクテッド・ストック（譲渡制限付株式）の付与により希薄化は生じないか。
A2:	譲渡制限付株式報酬による発行株式数は、取締役に対して年間250,000株以内となります。また、過年度のストックオプションとしての新株予約権からの移行分440,000株と同数の譲渡制限付株式を付与するものを合わせ、当社の自己株式を除く発行済株式数（124,804,394株）に対して0.5%程度となり、株式の希薄化は軽微と考えております。当社の取締役の任期は1年間ですが、自身の任期とは関係なく、中長期的な視点から経営を遂行することを期待しており、持続的に株主の皆様と価値の共有が進められるよう、譲渡制限期間は新規については3年間、ストックオプションからの移行分については30年間としております。今後、役員等への株式報酬として譲渡制限付株式を毎年一定の時期に付与することを予定しております。

以 上